

平成25年度当初予算 施策 取組概要

343 国際戦略の推進

(主担当部：雇用経済部)

- 34301 国際交流・貢献活動のネットワーク化の推進
(雇用経済部)
- 34302 企業活動を支える国際的なネットワークづくりの推進
(雇用経済部)
- 34303 海外自治体等と連携した誘客戦略の展開
(雇用経済部)

県民の皆さんとめざす姿

姉妹・友好提携先に加えて、欧米やアジアなど、今後結びつきを強める必要のある地域を設定し、産業や観光、文化などのさまざまな分野で横断的に取り組むことにより、世界から優れた企業、人材の呼び込みや県内企業の海外展開が進み、地域に新たな活力と価値が創造されています。

平成27年度末での到達目標

国際社会のグローバル化に対応するため、姉妹・友好提携先や各国の在日大使館等との連携を強化するとともに、新たな国際ネットワークを構築し、海外に向けて県の持つ高い技術や観光資源等の魅力を発信することにより、海外自治体等との連携が進み、文化、経済的交流が活性化しています。

県民指標				
目標項目	23年度 現状値	24年度 目標値 実績値	25年度 目標値 実績値	27年度 目標値 実績値
海外自治体等との連携により新たに創出された事業数（累計）	—	5件	10件	20件
	—	—	—	—
目標項目の説明				
【目標項目】 海外の自治体や在日大使館等との連携から、新たに生まれた、産業や観光、文化関連の事業数				

活動指標					
基本事業	目標項目	24年度 目標値	24年度 実績値	25年度 目標値	27年度 目標値
34301 国際交流・貢献活動のネットワーク化の推進	みえ国際協力大使数（累計）	140人	—	160人	200人
34302 企業活動を支える国際的なネットワークづくりの推進	新たに連携構築を行った国際的なネットワークの数（累計）	1件	—	2件	6件
34303 海外自治体等と連携した誘客戦略の展開	観光における海外自治体等との連携事業数（累計）	2件	—	4件	10件

進捗状況（現状と課題）

- 台湾については、平成24年7月に、知事をトップとする台湾ミッション団を派遣し、「日台観光サミット」の三重県での誘致を働きかけた結果、平成25年に三重県での開催が正式決定されるとともに、台湾政府経済部「台日産業連携推進オフィス」との間で、産業連携に関する覚書（MOU）を締結しました。今後、具体的な展開方策の検討が必要であるとともに、三重県の知名度向上や関係者との継続的な関係の構築が課題となっています。
- タイについては、平成24年9月に知事をトップとするミッション団を派遣し、「三重県ビジネスサポートデスク」の活用促進、タイ政府及び関係機関とのネットワークの構築、県産品の販路拡大と観光誘客の促進に取り組みました。その結果、タイ投資委員会（BOI）との産業連携に関する覚書（MOU）の締結に向けた合意などの成果を上げることができました。今後、当該MOUの締結や具体的な取組の検討が必要であるとともに、観光や物産面での三重県の知名度向上が課題となっています。
- 中国については、平成24年9月に知事をトップとするミッション団を上海に派遣し、上海に開設した「三重県ビジネスサポートデスク」の活用促進に取り組みました。その結果、企業間の取引に通じる具体的な商談実績を上げることができました。他方、観光面において中国は、国内外での誘客競争が激しく、単独での効果的な誘客は厳しくなっています。
- 中国（河南省）については、平成23年8月に締結した観光協定に基づき、平成24年5月に河南省代表団を受け入れ、津市内で河南省観光プロモーションを開催しました。また、平成24年7月には、河南省の省都である鄭州市の鄭州新鄭国際空港と関西空港とを結ぶ航空便（上海経由）が就航しましたが、河南省における三重県の知名度の向上が課題となっています。
- 日本と中国との観光交流については、日本向けの団体旅行がほとんど実施されておらず、JNTO（日本政府観光局）の推計値によると、中国からの訪日客が平成24年12月の速報値データで前年同月比-34.2%（52,400人、前年の平成23年12月は79,688人）となるなど、厳しい状況が続いています。また、日中政府間の人的交流も回復してきているとはいえません状況です。
- 海外で知名度の高いコンテンツとして、忍者については、平成24年4月の「ワシントン桜祭り」、平成24年5月の「中国（北京）国際サービス貿易会」に参加し、好評を博しました。また、海女についても、平成24年5月の「中国（北京）国際サービス貿易会」や平成24年7月の「麗水世界博覧会・日韓海女フォーラム」などに参加するなど積極的に活用し、三重県や伊賀地域、鳥羽志摩地域の認知度を高めることができました。
- 在日公館等との連携については、駐日韓国大使の来県時（平成24年6月）に、三重県の魅力をPRするとともに、知事との意見交換会を行いました。また、駐名古屋韓国総領事館の協力のもと、平成24年7月に韓国に副知事をトップとするミッション団を派遣し、韓国の港湾との関係強化や韓国との海女文化交流推進を図りました。在日公館等これまでの交流で蓄積した人的資源、ネットワークを強化するとともに、さらに有効に活用していくことが必要です。
- スペイン（バレンシア州）については、バレンシア市にて開催されるジャパンウィークに、三重大学や、障がい者の自立支援を行う松阪市のNPO団体と連携して出展しました。

平成 25 年度の取組方向

雇用経済部

- ・ 国際戦略の展開に当たっては、「選択と集中」により、対象国・地域を選定し、計画的、戦略的に対応します。
- ・ 台湾については、平成 25 年の日台観光サミットの開催を契機に、台湾との交流・連携に重点的に取り組むこととし、庁内横断的な推進体制のもと、関係事業者や団体と連携しながら、知名度の向上（観光展・物産展への出展やSNSやフェイスブック等の活用）による誘客や販路拡大、産業連携プランの策定・実施や県内企業と台湾企業とのビジネスマッチング、工業技術研究院と三重大学との学術連携に取り組んでいきます。
- ・ 中国については、アジアにおける経済の中心地であり、ビジネスサポートデスクを設置した上海を拠点に、産業連携を中心に重点的に取り組んでいきます。誘客については「昇龍道」プロジェクトなど広域連携の中で知名度向上に取り組んでいきます。
- ・ 平成 25 年はブラジル・サンパウロ州との姉妹提携 40 周年であるとともに、三重県人移民 100 周年記念の年であることから、現地三重県人会との連携を行っていきます。
- ・ フランス、ドイツ、スイスとの産業連携を強化することに加え、世界全体への情報発信地でもあり、あらゆるイノベーションの源泉地でもあるアメリカとの産業連携も検討するなど、独自の技術を有する県内中小企業の付加価値率の更なる向上につながるグローバルな取組を進めていきます。
- ・ こうした取組に加えて、関係機関や企業団体、他の自治体などと協力、連携して、補完性や情報発信力を高めることで、より効果的な三重県産業の情報発信や販路拡大を図ります。
- ・ 外資系企業等の県内立地に向け、金融機関等との協定の活用や、在日公館等との連携強化に取り組むことにより、海外からの投資を呼び込んでいきます。
- ・ 名古屋、大阪など在外公館等と人的ネットワークの強化を継続して図っていきます。

主な事業

雇用経済部

●（一部新）友好提携等推進事業

【基本事業名：34301 国際交流・貢献活動のネットワーク化の推進】

（第 7 款 商工費 第 1 項 商工業費 7 新産業振興費）

当初予算額：(24) 7, 6 1 4 千円 → (25) 8, 9 7 4 千円

事業概要：ブラジル・サンパウロ州との姉妹提携 40 周年を契機に、産学官によるミッション団を派遣し、ブラジルの産業・市場動向からビジネス環境の把握に努め、将来の産業連携へとつなげていくことができるようネットワークの維持・強化に取り組みます。

●国際ネットワーク強化推進事業

【基本事業名：34301 国際交流・貢献活動のネットワーク化の推進】

（第 7 款 商工費 第 1 項 商工業費 7 新産業振興費）

当初予算額：(24) 3, 0 5 7 千円 → (25) 4, 4 9 4 千円

事業概要：産業・観光における企業等の活動を支援し、海外販路の拡大や企業誘致、県内への誘客につなげるべく、姉妹提携先及び今後結びつきを強める地域の在外大使館、領事館等とのネットワークを維持・強化し、三重の情報発信、情報収集を行います。

●（一部新）県内中小企業海外展開促進事業（再掲）

【基本事業名：34302 企業活動を支える国際的なネットワークづくりの推進】

（第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費）

当初予算額：(24) 38,704千円 → (25) 43,535千円

事業概要：中国及びアセアン地域を対象にした海外展開支援拠点を活用し、中小企業の海外展開等を支援するとともに、台湾との産業連携をより強固なものとするため、昨年締結した産業連携覚書に基づき、日台産業連携推進実施計画を策定し、企業連携等の機会を創出するなど、新たなビジネス展開を促進します。

併せて、途上国を中心にニーズが高まっている環境分野への中小企業のビジネス展開を促進するため、ICETT（公益財団法人国際環境技術移転センター）の有するネットワーク等の活用などについて、関係機関や外部有識者等を交え検討する場を設けるとともに、環境ビジネス展開支援にかかるアクションプログラムの検討を進めます。

●外資系企業誘致促進事業（再掲）

【基本事業名：34302 企業活動を支える国際的なネットワークづくりの推進】

（第7款 商工費 第1項 商工業費 2 工業開発費）

当初予算額：(24) 45,504千円 → (25) 15,260千円

事業概要：国際競争力のある外資系企業の誘致促進として、外資系企業を対象としたセミナー開催、企業アンケートの実施や、大使館や関係機関とのネットワークを利用した情報受発信を行うなど、特に今後も経済成長が期待されるアジアの生産拠点等の立地促進に向け取組を充実します。さらに、欧米等先進国の技術力の高い企業などをターゲットにし、海外ミッションの実施などに取り組みます。

●（新）日台観光交流推進事業

【基本事業名：34303 海外自治体等と連携した誘客戦略の展開】

（第7款 商工費 第1項 商工業費 7 新産業振興費）

当初予算額：(24) ー 千円 → (25) 15,830千円

事業概要：「2013日台観光サミット in 三重」が本県で開催されることから、「重点強化期間」として、台湾への観光PR、誘客活動を集中的に行うとともに、多様なネットワークの構築を通じて県内中小企業と台湾企業との連携にもつなげていくなど、台湾との連携・交流の強化に取り組みます。